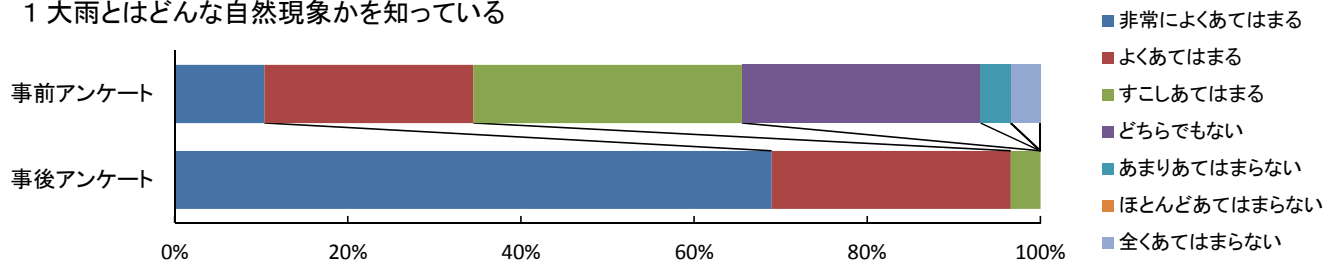
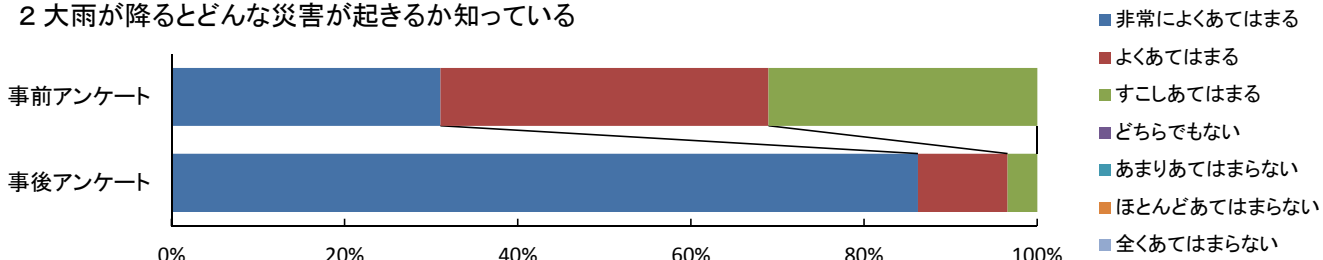


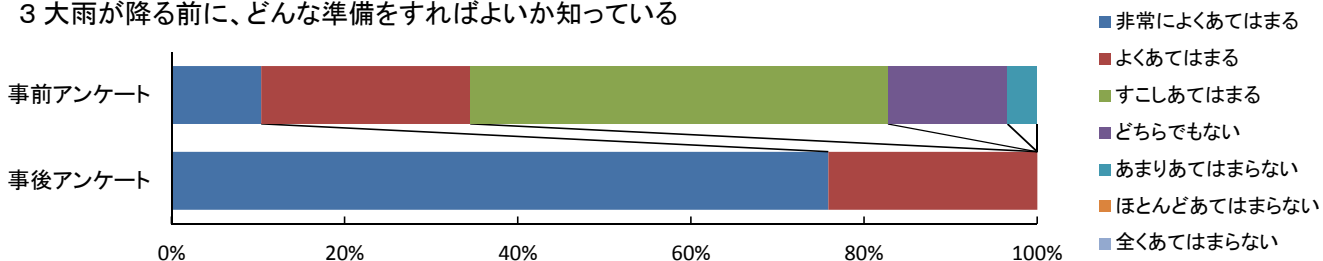
1 大雨とはどんな自然現象かを知っている



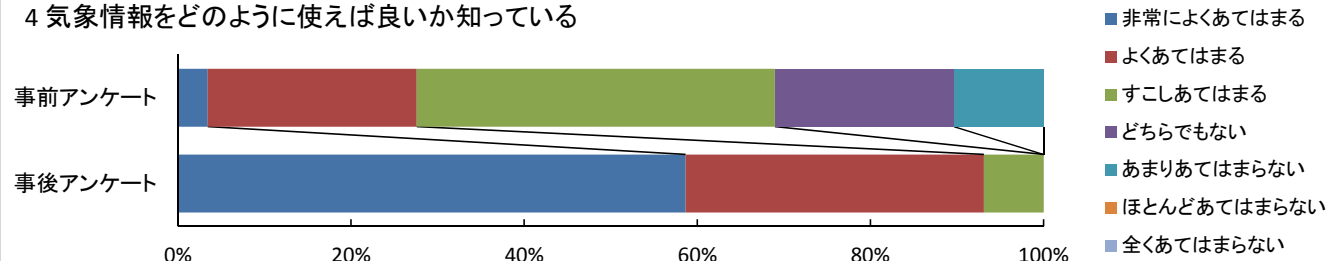
2 大雨が降るとどんな災害が起きるか知っている



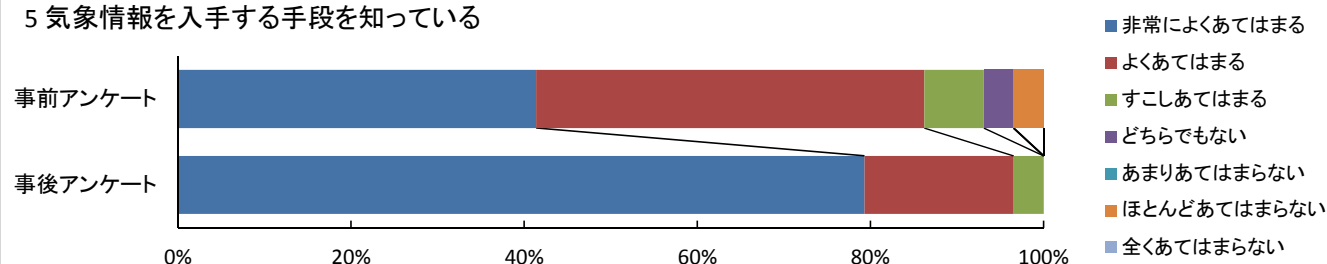
3 大雨が降る前に、どんな準備をすればよいか知っている



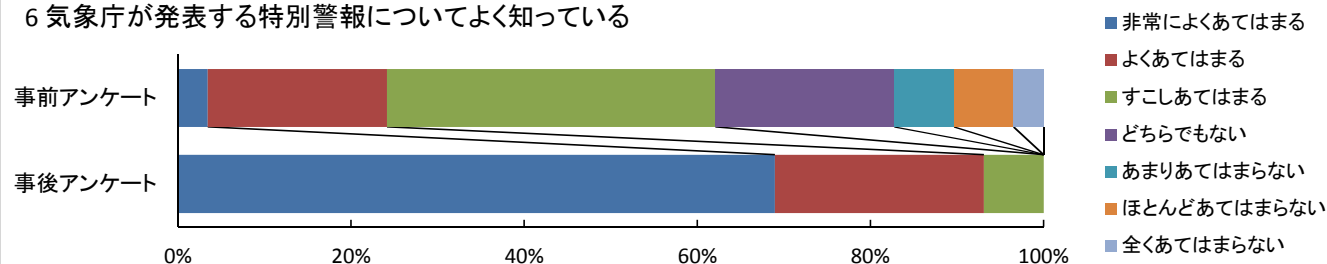
4 気象情報をどのように使えば良いか知っている



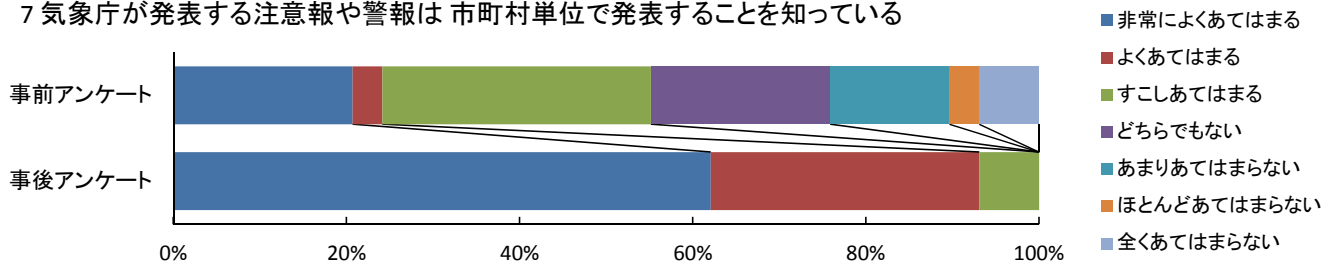
5 気象情報を入手する手段を知っている



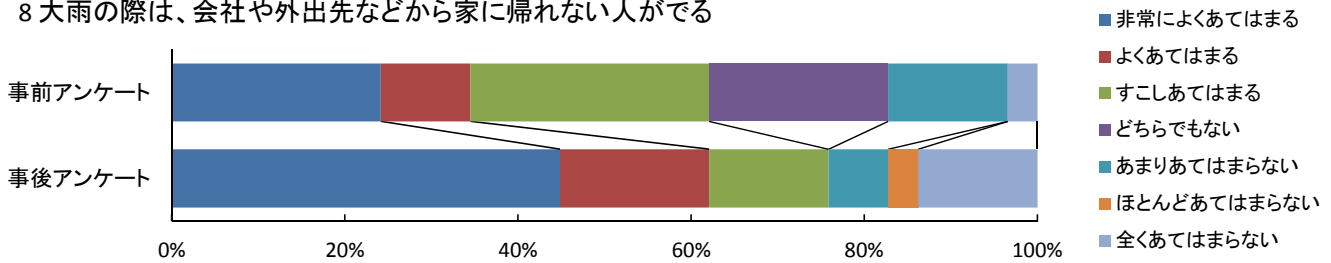
6 気象庁が発表する特別警報についてよく知っている



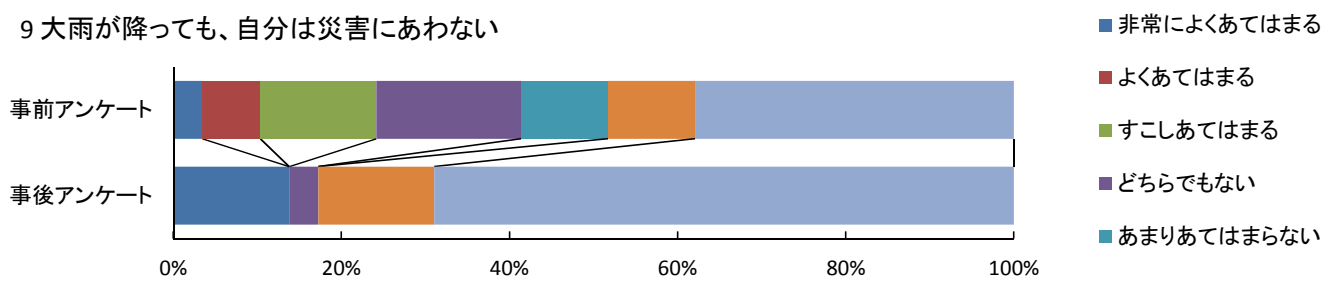
7 気象庁が発表する注意報や警報は 市町村単位で発表することを知っている



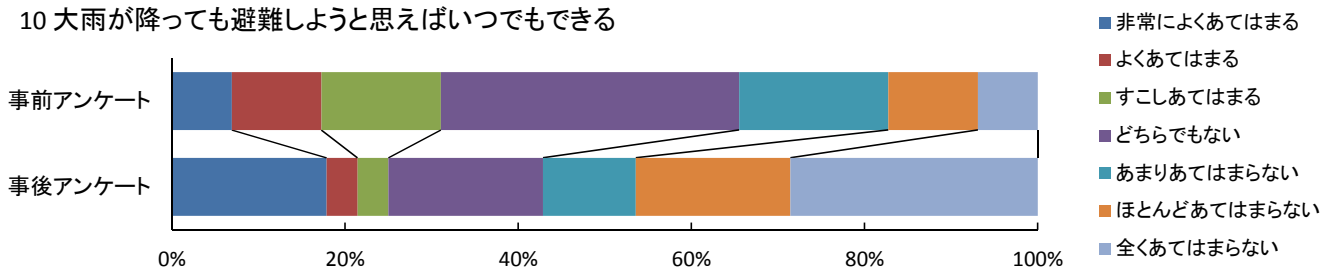
8 大雨の際は、会社や外出先などから家に帰れない人がでる



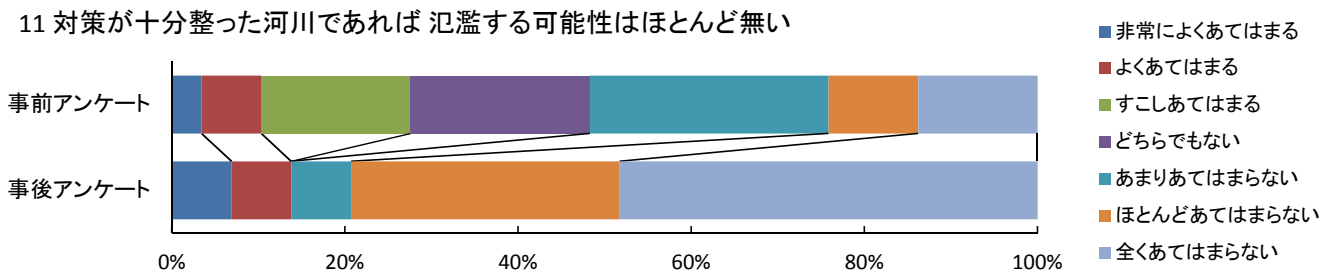
9 大雨が降っても、自分は災害にあわない



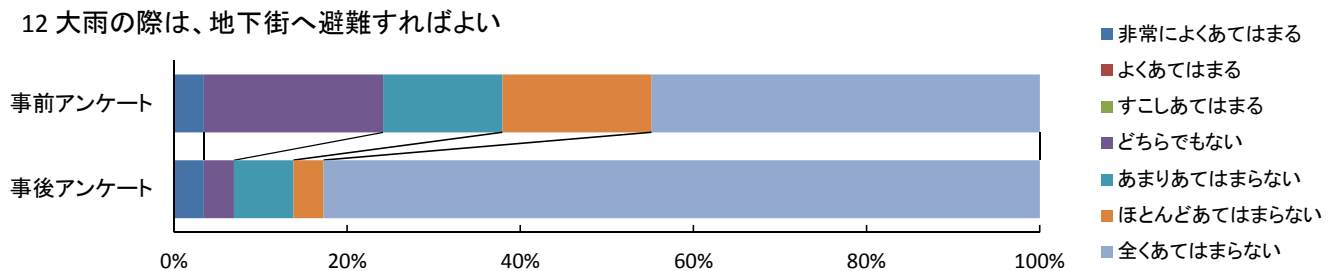
10 大雨が降っても避難しようと思えばいつでもできる



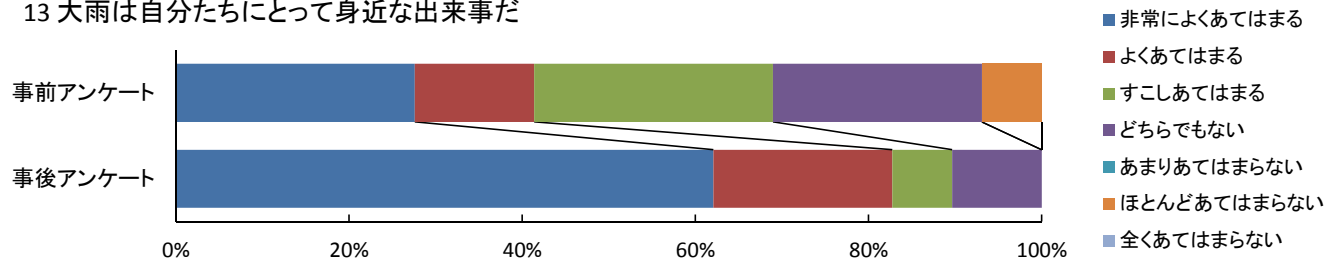
11 対策が十分整った河川であれば 氾濫する可能性はほとんど無い



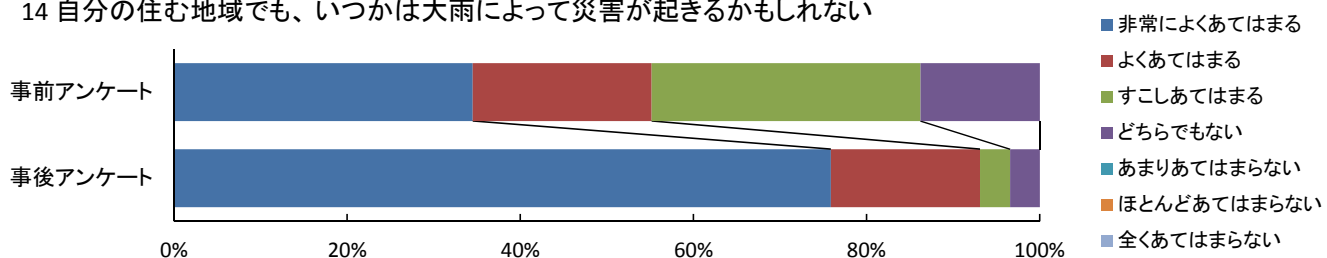
12 大雨の際は、地下街へ避難すればよい



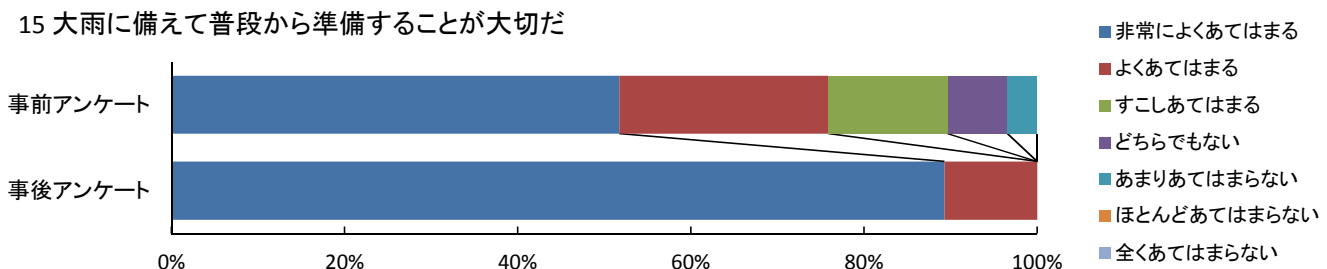
13 大雨は自分たちにとって身近な出来事だ



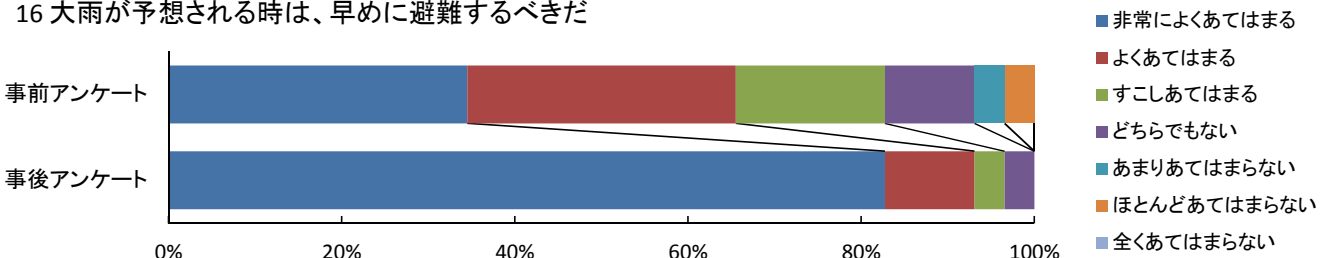
14 自分の住む地域でも、いつかは大雨によって災害が起きるかもしれない



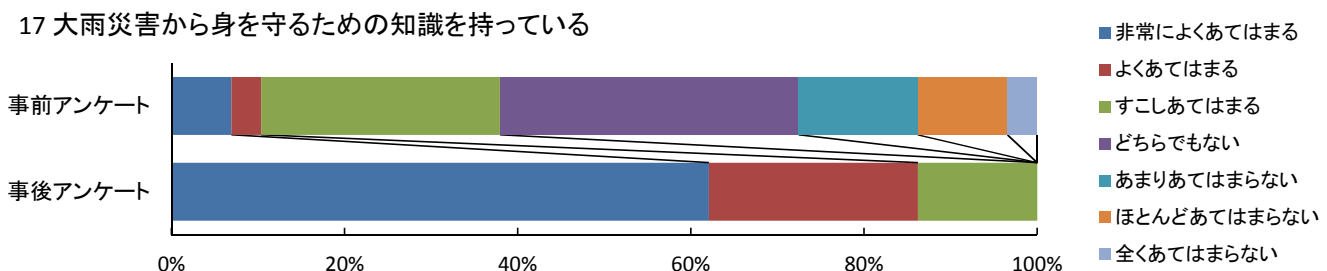
15 大雨に備えて普段から準備することが大切だ



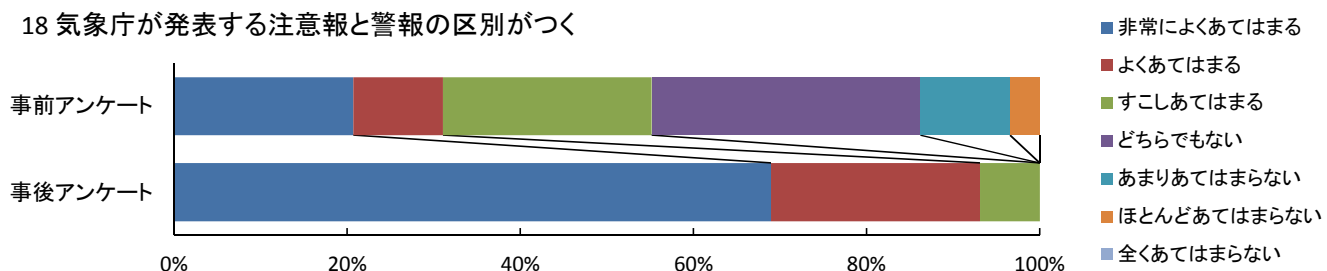
16 大雨が予想される時は、早めに避難するべきだ



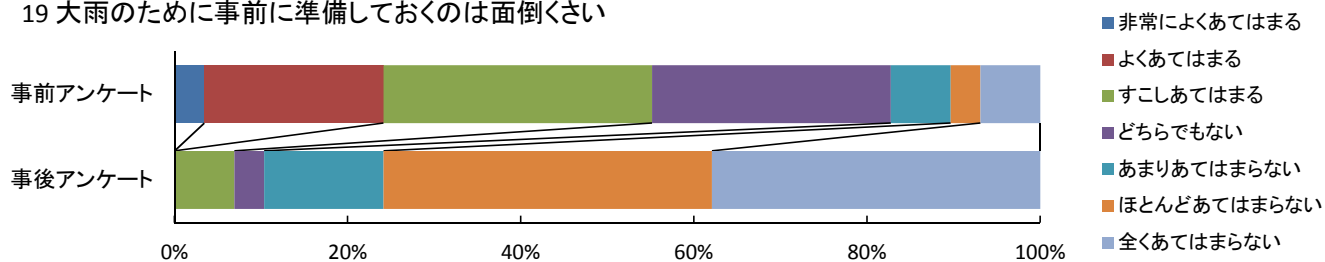
17 大雨災害から身を守るための知識を持っている



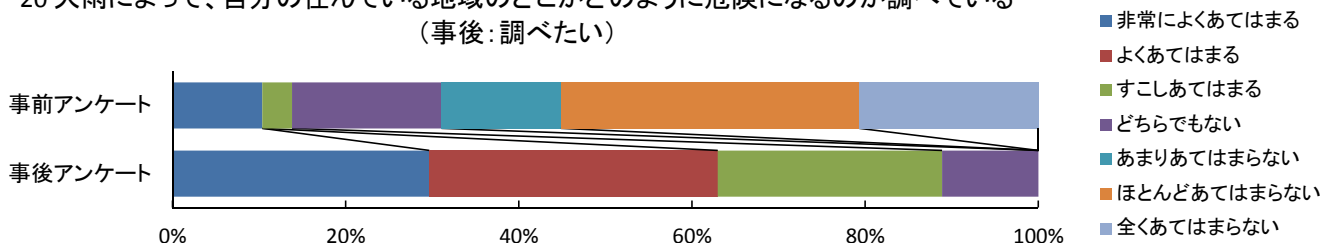
18 気象庁が発表する注意報と警報の区別がつく



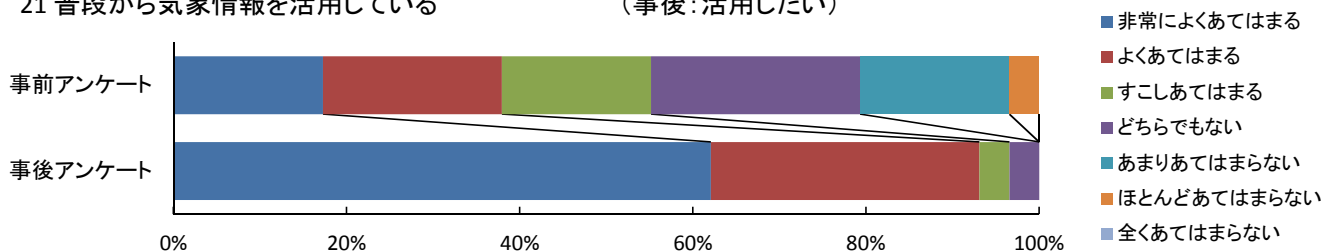
19 大雨のために事前に準備しておくのは面倒くさい



20 大雨によって、自分の住んでいる地域のどこがどのように危険になるのか調べている (事後: 調べたい)



21 普段から気象情報を活用している (事後: 活用したい)



22 大雨災害について友達や家族と頻繁に話し合っている (事後: 話し合い)

